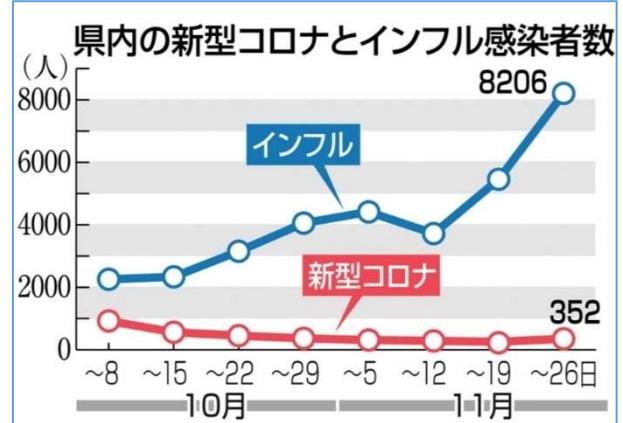


【学校教育目標】

志を持って学び、
未来を切り拓く人間力を
持つ生徒の育成

インフルエンザの猛威。1学年閉鎖に。

新型コロナの次は、インフルエンザの脅威です。インフルエンザが全国的に猛威をふるっています。その影響もあってか新型コロナウィルスの感染が激減しています。今週の月曜には、本校でもインフルエンザA型に感染して欠席した生徒が、1学年16名、2学年8名、3学年2名でした。1学年はもともと人数が41名と他学年より少ないために約4割の生徒がインフルエンザで欠席となり、学校医・教育委員会と協議の上、急遽午後から3.5日間の学年閉鎖としました。



明日から2学年は、関西へ修学旅行に。

そのインフルエンザの影響を前述の通り2年生も受け、先週から欠席者が続いている。先週の段階でインフルエンザの症状が出ていた生徒は、何とか明日からの修学旅行には間に合いそうですが、今週に入り症状が出た生徒4名については、残念ながら修学旅行に参加することができなくなってしまった。3年間の一大イベントを欠席せざるを得ない状況になってしまったので、本当にかわいそうな状況になってしましました。断腸の思いです。さて、京都の天候は3日間ともに晴れの予報であり、九州よりは少し寒い程度で何とか終えることができそうです。



中体連大会女子バレー部・男子バレー部白水くん県大会へ出場

12/2（土）3（日）にインドアの部の京築地区新人大会が行われ、本校からは女子バレー部と行橋中と合同チームの1年生白水くんがともに準優勝で県大会への出場権を手にしました。特に女子バレー部は、相当久しぶりの県大会出場となります。女子バレー部の試合当日は、インフルエンザの影響をもろに受け、レギュラーメンバーのスパイカーを二名欠いた中での戦いとなりましたが、残り7名の総力の頑張りにより何とか3勝することができました。おめでとうございます。

県大会への出場を果たした部には、校門横に応援看板を飾るようにしています。また1枚看板が増えました。本当に嬉しいことです。男女バレー部の県大会での健闘を祈ります。



町内小中学校 PTA 対抗ソフトバレー大会、見事、優勝！

10/26（土）に犀川体育館で町内小中学校 PTA 対抗のソフトバレー大会が行われました。7チームの参加で行われ、本校のチームは、豊津小、豊津中、黒田小を破り一昨年に続いて、見事優勝の栄冠を手にしました。当日参加してくださった保護者は、3年井上綾花母さん、2年木戸母さん、中村翔太母さん、1年浦田母さん、田中奈知父さん、そして応援団長の福森会長の6名でした。ちはみに教員は、過去最多の7名とソフトテニス部コーチの江口さんでした。みなさんお疲れ様でした。



中文連総合文化祭行われる。本校からは吹奏楽部と美術作品と藤本さん。

12/3（日）に例年行われている中文連総合文化祭

がコスメイトで行われました。総合文化祭は、ステージ発表と展示発表に分かれています。本校からは、ステージ発表には、犀川中・豊津中の吹奏楽部との合同演奏で吹奏楽部が出演し3曲の演奏を行いました。また、先日の郡市弁論大会で最優秀賞だった3年藤本さんの熱のこもったすばらしい弁論「戦禍を超えて伝える平和への願い」が再び披露されました。

展示の部では、本校美術部の作品と美術の授業での生徒の優秀作品が展示されました。当日は併せて

1000名近い保護者・生徒等の参加があり
例年以上に盛り上がりました。



公立高校の受検(験)の仕組みがより複雑になってきました。

今まで、築上西高校のみで行われていた「特色化選抜入試」が管内の6校すべてに導入され入試の仕組みがかなり複雑になってきました。「特色化選抜入試」は各高校が示す内申点をクリアしなければならないという条件はあるものの、試験は面接のみで行われるので、当日の負担は相当少ないです。「推薦入試」「一般入試」は、基本的に今までと変わりませんが、特色化選抜入試に定員が割り振られる分、一般入試の定数は、当然ながら大きく減ることとなります。**※特色化選抜入試と推薦入試の併願は不可。**

1/24 特色化選抜入試 → 2/6 推薦入試 → 3/5 一般入試